

2022 年 7 月 18 日

報道関係各位

関電不動産開発株式会社

## タイ・バンコクにおける分譲住宅プロジェクト第 2 弾 「エアリー・クルンテープクリタ」分譲戸建事業への参画

関電不動産開発株式会社(本社:大阪市、社長:藤野 研一、以下、当社)は、タイ・バンコクにおいて、現地パートナーである The Nest Property 社 (以下、Nest 社)と共同で分譲戸建事業(物件名:「AERIE KRUNGTHEPKREETHA」エアリー・クルンテープクリタ)に参画し、このたび販売を開始することとなりましたのでお知らせいたします。

本件は、タイ・バンコクにおける第 2 弾の分譲住宅プロジェクトとなります。

本プロジェクトは、バンコク中心部から東へ約 15km・車で約 25 分、バンコク有数の戸建住宅街であるクルンテープクリタエリアの一角に位置しており、全体敷地約 4.7ha 内に、115 戸の分譲戸建の他、クラブハウス、プレイグラウンド、ドッグラン等を備えた、住まう人々の憩いの空間を新たに創造するプロジェクトです。本プロジェクトは、近年開通した主要幹線道路の一つであるシーナカリン・ロムクラオロードに面しており、バンコク中心部へのダイレクトアクセスに加え、周囲には大学、インターナショナルスクールなどの教育機関、病院、商業モールが集積しており、エリア内で生活を完結できる特徴も兼ね備えております。COVID-19 の状況下で人々の住宅への意識が変化中、マンション市場に加え、戸建市場にも事業展開することにより、顧客ニーズの変化に対応していく考えです。

当社は、2017 年 7 月に海外不動産事業に進出し、東南アジアを中心とした新興国では住宅開発事業を、米国や豪州を中心とした先進国ではオフィスビル等の賃貸事業や住宅開発事業を中心に事業展開を進めております。タイにおいては、昨年 4 月に当社初の海外拠点となるバンコク事務所を設立し、今後も住宅市場の成長が見込まれる同国を当社海外事業における重点投資国の一つと位置付け、現地パートナーと良好な関係性を維持しながら事業拡大を図って参ります。

なお、先月より、タイ・バンコク第 1 弾プロジェクトである「125 SATHORN」の販売をスタートしております。



イメージパース

## ■ プロジェクト概要

本プロジェクトは、約 4.7ha の広大な土地を活かした、総戸数 115 戸の分譲戸建事業となります。

大規模開発によるメリットを活かし、敷地内にプール、フィットネス、ラウンジ等を備えたクラブハウス、緑溢れる街区のアプローチには、プレイグラウンド、ドッグラン等を備える予定です。

親から子世代へ、子から孫世代へ、～世代を超え受け継がれる住まい～をコンセプトに、この度、一街区の販売がスタートいたします。



※物件名称及びロゴ

|        |                        |
|--------|------------------------|
| 所在地    | タイ バンコク都 ラートクラバン区      |
| 交通     | バンコク都心から 車 約 25 分      |
| 敷地面積   | 約 4.7ha                |
| 戸数（予定） | 115 戸                  |
| 延床面積   | 313～434 m <sup>2</sup> |
| 工期（予定） | 2021～2025 年            |

## ■ 完成予想図

3



上記いずれもイメージパース

以上